

H26 全国育樹祭が山形県開催決定!

金山町での開催に向けて、引き続き要望活動

平成26年度に開催予定の「第38回全国育樹祭」が山形県で開催されることになりました。これまでの町と関係機関による要望活動が成果として表れた形となりました。

これに伴い、念願である山形県遊学の森での開催に向けた動きが前進したことになります。

引き続き、主催者側である国土緑化推進機構と県及び林野庁に、式典と育樹活動が金山で開催されるよう要望活動を行っています。

町はもちろんのこと新庄・最上地域の活性化につながる大きなイベントです。町民のみなさんの機運がより一層盛りあがることを期待します。

金山で育樹祭が開催されたら？

- 皇太子・同妃殿下が訪れることで注目され、町の良さ、特徴や町づくりの取り組みを全国にPRできる。
- 会場周辺など町内の環境整備が進み、より一層きれいな街並み景観づくりにつながる。
- 森林・林業・木材産業などへの興味・関心が多世代に高まることが期待される。
- 全国から多くの人々が町を訪れ、お金が使われることが予想されるので、経済の活性化が期待される。

◎全国育樹祭とは…

昭和52年以来、全国各地からの参加を得て、皇太子・皇太子妃両殿下によるお手入れ参加者による育樹活動を通じて国民の森林に対する愛情を培うことを目的に、各県持ち回りで毎年秋季に開催されます。

山形県では昭和63年に山形市「県民の森」で開催されて以来、全国初の2回目開催となります。



中央公民館に掲げられている垂れ幕



森の感謝祭2011から